

実践教育・心理検査基礎講座

— 教育・心理検査の理解と活用 —

期日 2025年 8月3日(日)・4日(月)

会場 東京都千代田区 日本教育会館 第一会議室・8階

ねらい

近年、児童・生徒と学校をとりまく環境は、大きな変化を余儀なくされてきました。不登校やいじめへの対応、さらには貧困など、課題は複雑化・多様化しています。これまで以上に、学習指導の工夫や、学力の確実な定着、多様な児童・生徒への対応が求められています。

このような学校教育を取り巻く状況を踏まえ、本講座では各種教育・心理検査の講義や事例紹介などを行っていきます。これらを通して、各検査の意義や活用のための基礎的・基本的な事項を研修していただき、その結果として、本講座の内容が実際の指導や評価の場面で役立てられることを目的とします。

主催 一般社団法人 日本図書文化協会
一般財団法人 応用教育研究所
日本教育評価研究会

後援 NPO 日本教育カウンセラー協会

開催に関して 本講座に関する情報は変更の可能性がございます。図書文化社HPにて最新情報をご確認ください。

日 時	テーマ	内 容	講 師
8月3日(日)	9:30 ～9:40	開講の挨拶	
	9:40 ～11:00	教育・心理検査概説	教育・心理検査の分類、主要な検査、検査の実施方法、結果の表示方法と読み取り方などについて概説する。
	11:15 ～12:30	認知能力検査の活用を考える ～ NINO と KABC-II を中心に～	学力向上のために、認知能力検査をどのように効果的に用いるか。集団式 NINO と個別式 KABC-II を中心に検討してみる。
	13:30 ～14:45	学力向上に生かす教育・心理検査とそのバッテリー利用	標準学力検査について、その特徴を述べ、さらに、認知能力検査や質問紙法の検査とのバッテリー利用を解説する。
	15:00 ～17:00	Q-U を活用した 学級集団づくりと学力向上	児童生徒理解が学級集団づくりと学力向上につながる。Q-U を活かした児童生徒・集団理解について解説する。
8月4日(月)	9:30 ～11:30	第一分科会 A 学校における教育・心理検査の活用例	主体的な学習態度を形成する自己調整学習の指導…効果的なアセスメントと学び方指導とスタディ・ログの活用…
		B 個別認知能力検査 KABC-II の理論と実習	KABC-II を実際にふれて実習しながら、認知処理様式と習得度のアセスメントについて学ぶ。
	12:30 ～14:30	第二分科会 C 非認知能力検査の理論と実際	新たに開発された「非認知能力検査」について、その構成や使用方法について解説する。
		D 個別認知能力検査 KABC-II を指導に活かす	KABC-II などの心理検査を、子ども、保護者、学校にどのようにフィードバックするか、実習を行う。
	14:45 ～16:00	『生徒指導提要』の理念を実現する 教育相談のあり方	『生徒指導提要』の理念を実現するためには、教育相談の充実が欠かせない。そのための方策と課題を述べる。

(注) 第一分科会は A,B のいずれかを選択受講していただきます。第二分科会は C,D のどちらかを選択受講していただきます。各分科会とも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

2025年4月現在

対 象

小学校・中学校・高等学校の先生／教育委員会・教育研究所の指導主事・所員等

定 員

250 名 (全席自由席)

定員になり次第締め切ります。受付状況は事前に HP をご確認ください。当日会場での申込はお断りいたします。

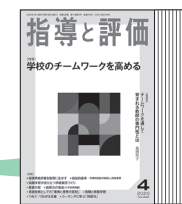
申込・入金締切

2025 年 7 月 11 日 (金) 郵送申込 : 締切日必着
Web 申込 : 締切日の 15:00 まで

受講料

7,000 円 (資料代含む。全日受講者には後日修了証を発送いたします。)

- ・日本教育評価研究会会員・日本教育カウンセラー協会会員は 6,000 円
 - ・第67回指導と評価大学講座と同時申し込みは本講座 4,000 円
 - ・本講座受講と日本教育評価研究会入会 * との同時申し込みは計 11,400 円
- * 講座開始 10 日前までにキャンセルのご連絡をいただき所定の手続きが済んだ方には手数料 2,000 円を差し引いた金額を返金いたします。



* 年会費 5,400 円分
機関誌「指導と評価」毎月送付

備 考 ●講義資料は当日、会場にてお渡しします。●会場には駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用ください。●講座中、大きなお荷物をお預かりしています。貴重品や管理が難しい場合はお預かりできかねますのでご了承ください。●当日の欠席・遅刻に関しまして、ご連絡は不要です。

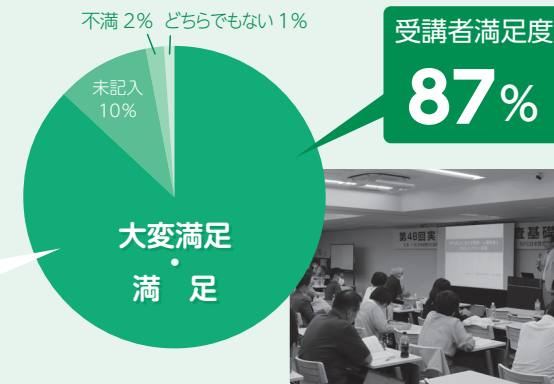
●受講者の声

昨年開催された実践教育・心理検査基礎講座では、全国 34 都道府県からお申込みをいただきました。ご回答いただいた受講者アンケートの一部をご紹介します。

教育心理検査の活用法の具体を、様々な専門の先生方から聞けて学ぶことができて良かったです。読んで学びたい書籍にも出会えました。
(千葉県・小学校教諭)

資料も充実しており、講師の先生方の話もとても理解しやすかった。
(沖縄県・特別支援学校)

2 日間で多くの事を学ぶことができ、現場において即生かせる内容ばかりでした。
(長崎県・小学校教諭)



* 受講者名簿を後援団体に報告する場合があります。予めご了承ください。名簿記載を希望しない場合は申込書備考欄にその旨ご記入ください。

第49回 実践教育・心理検査基礎講座 受講申込書				No. _____	
フリガナ氏名	<input type="checkbox"/> 自宅住所 〒 _____ ☎ _____	第一分科会は A,B のいずれかを、第二分科会は C,D のどちらかをそれぞれ選択してください。			
勤務先	<input type="checkbox"/> 勤務先所在地 〒 _____ ☎ _____	第一分科会	<input type="checkbox"/> A 学校における教育・心理検査の活用例		
役職・担当	メールアドレス _____ @ _____ ※申込完了メールなどをお送りしますので、通常お使いのアドレスをご記入ください。	<input type="checkbox"/> B 個別認知能力検査 KABC-II の理論と実習	第二分科会	<input type="checkbox"/> C 非認知能力検査の理論と実際	
支払金額 一般	<input type="checkbox"/> 7,000 円	日本教育評価研究会の	<input type="checkbox"/> D 個別認知能力検査 KABC-II を指導に活かす		
日本教育評価研究会会員	<input type="checkbox"/> 6,000 円	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 新規加入			
日本教育カウンセラー協会会員 No. _____	<input type="checkbox"/> 11,400 円	支払方法	【備考欄】		
研究会同時入会申込者	<input type="checkbox"/> 4,000 円	<input type="checkbox"/> 現金書留 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込			
第67回大学講座受講者					
振込名義	※郵便振替・銀行振込にてご入金いただく方で、お申込み名義と振込名義が異なる場合はご記入ください。				

個人情報について 申込時にいただいた個人情報の利用目的は、(1) お申し込みいただいた講座受講・機関誌提供。(2) 上記に関するご案内・情報提供。(3) 教育に関するアンケートやモニター調査などの協力依頼。(4) その他教育事業に関する研究・企画開発への利用、に限ります。

必ず希望する分科会を選択(□にチェック)してください。



一般財団法人 応用教育研究所所長
法政大学教授

服部 環

8/3

教育・心理検査概説



筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了（教育学博士）。臨床心理学、精神医学、社会福祉を専門とする同僚に囲まれるなか、主に心理統計学と心理データ解析の講義を担当しています。

東京家政大学教授

平山 祐一郎

8/3

認知能力検査の活用を考える



筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了。博士（心理学）。作文・読書・知能・学習指導の心理学を研究。新聞 10 紙の書評欄を読むことが趣味。そのため毎週土日の朝に近所のコンビニに出現中。

一般財団法人 応用教育研究所副所長

堀口 哲男

8/3

学力向上に生かす教育・心理検査とそのバッテリー利用



埼玉県出身。教研式の教育・心理検査の開発に携わってきました。標準学力検査「NRT」「CRT」や、学習適応性検査、認知能力検査の作成を行ってきました。その間に、様々な調査を行いました。

これらを使いながら、わかりやすく説得力のあるデータの提供を心がけています。

会津大学教授 兼 学生部長

刈間澤 勇人

8/3

Q-U を活用した学級集団づくりと学力向上



早稲田大学大学院博士後期課程研究指導終了退学。Q-U を学級づくりや授業づくりに活用する取り組みを支援しています。全ての子を幸せに導くことができる先生や学校が増えることを目指しています。

上峰町公民館長
西九州大学非常勤講師

池之上 義宏

8/4

学校における教育・心理検査の活用例

東海大学体育学部武道学科卒業。佐賀県内の小中学校教諭、県教育事務所勤務、中学校長を経て現職。H26～27 経産省：起業家教育普及事業委員、H28 文科省：学習指導要領の改善検討委員（中学校特別活動）、佐賀県中学校校長会会長等を歴任。現在、上峰町公民館長と西九州大学非常勤講師を兼務。



山梨大学准教授

永田 真吾

8/4

個別認知能力検査 KABC-II の理論と実習

筑波大学大学院修士課程修了。日本 K-ABC アセスメント学会理事。子どもの教育的ニーズとアセスメント結果に基づいた ICT 活用について、コミュニケーションや文章理解を中心に研究しています。



一般財団法人 応用教育研究所理事長
筑波大学名誉教授

櫻井 茂男

8/4

非認知能力検査の理論と実際

筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了（教育学博士）。子どもの学習意欲、とくに自ら学ぶ意欲の研究を行ってきました。共感や利他的行動といった思いやりに関する研究にも興味があります。1 日に 1 回は外出、がモットー。



和光大学教授

熊上 崇

8/4

個別認知能力検査 KABC-II を指導に活かす

筑波大学大学院博士後期課程修了（博士：リハビリテーション科学）。日本 K-ABC アセスメント学会常任理事。元・家庭裁判所調査官。元気と意欲の出るアセスメントとフィードバックを研究中。



文教大学教授

会沢 信彦

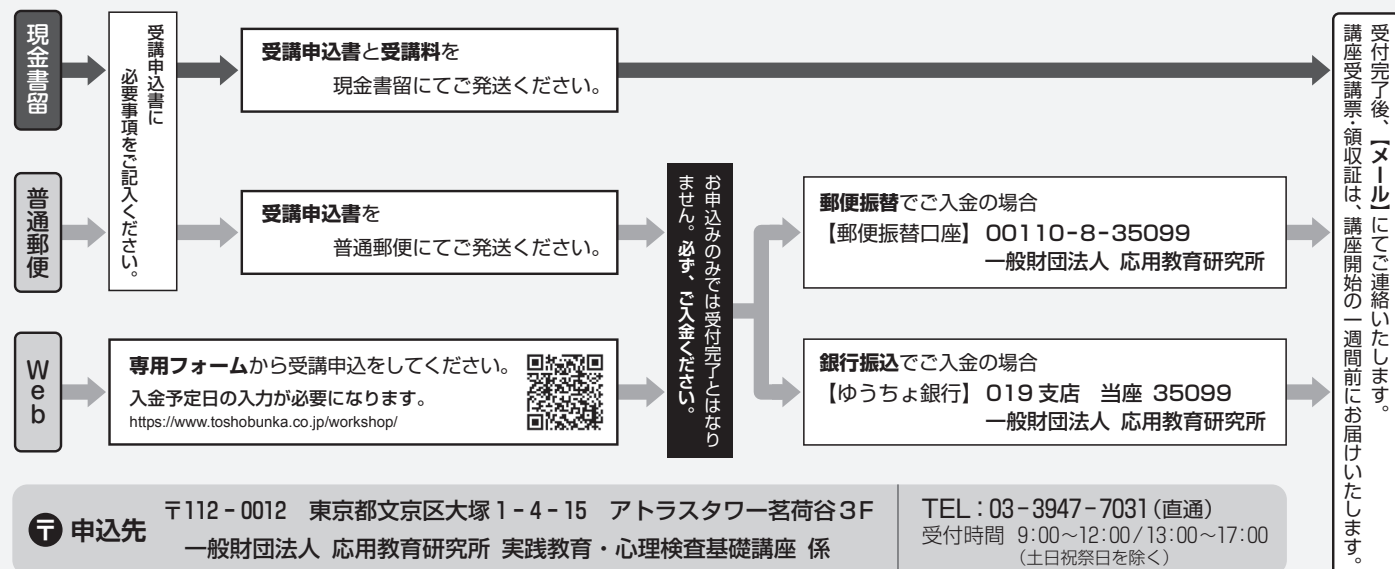
8/4

『生徒指導提要』の理念を実現する教育相談のあり方

1965 年茨城県生まれ。函館大学専任講師を経て、現職。日本スクールカウンセリング推進協議会、日本教育カウンセラー協会、日本学校心理士会、日本学校教育相談学会、日本生徒指導学会の理事・幹事。



●申込方法 以下のいずれかの方法で、それぞれの手順に沿ってお申し込みください。
※郵送料、手数料はお客様のご負担となります。



●ご案内

日本教育評価研究会認定 心理検査士

日本教育評価研究会では、心理検査の実践と活用に指導的役割を果たしていただける方々を、「心理検査士」として認定いたします（要申請）。詳しくは事務局にお問合せいただくか、Web サイトをご覧ください。

- 日本教育評価研究会心理検査士認定事務局 TEL：03-3943-2515
- ご案内 URL <https://www.toshobunka.co.jp/workshop/examiner.php>



先生のための 教育・心理検査相談室

講座開催期間中の休憩時間に教育・心理検査に関する相談室を開設いたします。各種検査の疑問点や実施後の活用方法など、お気軽にご相談ください。
※開設方法等は講座当日お知らせいたします。場合によって、開催を見送らせていただくことがあります。予めご了承ください。

●会場

日本教育会館 第一会議室・8 階

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
TEL. 03-3230-2833（道案内専用）

- 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅（A1 出口）下車徒歩 3 分
- 都営三田線神保町駅（A1 出口）下車徒歩 5 分
- 東京メトロ東西線竹橋駅（北の丸公園側出口）下車徒歩 5 分
- 東京メトロ東西線九段下駅（6 番出口）下車徒歩 7 分
- JR 水道橋駅（西口出口）下車徒歩 15 分